



保護者の皆さまへ.....

鹿大だより

第11号

編集・発行 国立大学法人 鹿児島大学広報センター
〒890-8580 鹿児島市都元1丁目21番24号 TEL099-285-7035 FAX099-285-3854 E-mail: sbunsho@kuas.kagoshima-u.ac.jp

ケートの反映方法が分からないなど多くの意見が出され、学長や役員がそれぞれ回答しました。

●奄美の世界自然遺産登録の可能性と課題を考えるシンポジウム

世界自然遺産登録の有力な候補地の奄美群島について考える国際シンポジウム2012「奄美、世界遺産の道」を11月2日に開催し、約330名が聴講しました。国際自然保護連合世界保護地域委員会委員のレスリー・モロイ氏が基調講演を行ったほか、専門家が、行政・大学の代表らが登壇して登録の可能性と課題や世界遺産を活かした地域づくりなどについて話し合いました。

●学生による「東日本大震災復興支援ボランティア活動報告会」

東日本大震災が発生して、これまでに136名の学生が復興地でボランティア活動に従事しました。今回、夏休みを利用してボランティアを行った学生が報告会を11月2日に開きました。スライド、シヨリや小冊子などを用いて被災地の様子や活動内容を説明した後、また多くの支援が必要などことが話されました。

●平成25年度学長と学部学生との懇談会

農学部附属農場入来牧場で飼育した黒毛和牛を使ったスタミナカレー入来スベシヤル1500杯、380円と肉つどん入来スベシヤル50食2800円の販売を中央食堂で行いました。このフェアは農学部の学生が中心となって企画したものです。牛肉はカレーやうどんに多く目に盛られており、数量限定ということもあって事前から列ができるなど大盛況となりました。

●学内合同企業セミナーに企業82社学生約750名参加

就職支援センターは12月9日、全学部の3年生および大学院1年生を対象とした「学内合同企業セミナー」を開催し、約750名の学生が参加しました。ブース形式のセミナーには、県内外の幅広い業種の企業82社が参加、学生は企業

共通教育の英語教育

～英語力向上の取り組みを紹介します～

本学では、学部の共通教育課程における学習・教育目標のひとつに、「日本語表現力と国際社会でのコミュニケーション能力の発揮」を挙げています。そのため「外国語を学ぶ科目群」としては英語、独語、仏語、中国語、韓国語があります。一方、大学院では、院生の英語力の一層の向上と充実を目指して、平成25年度より外国語コミュニケーション教育コース科目(修士課程対象)を開設致しました。今回は、こうした状況をふまえ、本学における英語教育の現況について簡単に紹介いたします。

共通教育における英語アチーブメントテストの活用について

新入生の英語授業は、聴く、話す、読む、書く、という言語技能に対応して、4種類の科目を設けています。前期に総合英語と英作文、後期に聴解・発話と講読となつています。これらはすべて



「英語コア」の講義

学習交流プラザ 今秋完成予定!

鹿児島大学では「進取の気風」あふれる人材育成に力を入れており、その環境を充実するために、学生が自主的に学び、互いに交流する中で新たな創造が生まれる場として「学習交流プラザ」の建設に着手しています。2013年秋の完成予定です。1月25日には起工式が行われ、吉田浩己学長はじめ工事関係者が出席し、工場の無事と安全を祈願しました。

学習交流プラザは、学生が軽食を食べながら仲間と学べる学習ラウンジ、語学学習など多様に活用できるグループ学習室、さらに、さまざまなイベントにも活用できる多目的ホールと変化的なスペースを備えた全国的にも類例のない学生のための拠点となります。さらに、学習交流プラザの中庭は「進取の気風」あふれる人材育成に力を入れており、その環境を充実するために、学生が自主的に学び、互いに交流する中で新たな創造が生まれる場として「学習交流プラザ」の建設に着手しています。2013年秋の完成予定です。1月25日には起工式が行われ、吉田浩己学長はじめ工事関係者が出席し、工場の無事と安全を祈願しました。

学習交流プラザは、学生が軽食を食べながら仲間と学べる学習ラウンジ、語学学習など多様に活用できるグループ学習室、さらに、さまざまなイベントにも活用できる多目的ホールと変化的なスペースを備えた全国的にも類例のない学生のための拠点となります。さらに、学習交流プラザの中庭は「進取の気風」あふれる人材育成に力を入れており、その環境を充実するために、学生が自主的に学び、互いに交流する中で新たな創造が生まれる場として「学習交流プラザ」の建設に着手しています。2013年秋の完成予定です。1月25日には起工式が行われ、吉田浩己学長はじめ工事関係者が出席し、工場の無事と安全を祈願しました。

鹿児島大学ホームページは常時更新しております。広報誌「鹿大ジャーナル」もH P内で閲覧できます。

鹿児島大学広報誌「鹿大ジャーナル」

鹿児島大学のホームページ http://www.kagoshima-u.ac.jp

グローバル人材養成への取組

今、日本の大学ではグローバルに活躍できる人材の養成が強く求められています。本学の共通教育課程を担っている教育センターにおいては、外国語、とくに英語の学習効果を向上するために、共通教科書の使用、習熟度別少人数クラスの導入、客観的英語能力評価としてG-TELPの全員受験など、多くの取り組みを進めてきました。平成25年度からは、G-TELPの受験料を大学が負担する方針です。さらに、グローバル人材としての基本的素養として、人間力を高めるための教育を実施します。新しい共通教育では、以下に示す学習・教育目標のもとに、新しいカリキュラムを設定しています。そして社会に目を向け、自ら考え行動できる人材の養成を目指しています。

①倫理観に支えられた社会参画意識と社会貢献意欲をもち、地域に学んでその問題に継続して果敢に取り組むことができる。

②自己開発と自己管理能力をもち、チームワーク活動で適切にリーダーシップを発揮できる。

③文化、社会、自然に関する適切な認識と深い理解をもっている。

④日本語表現力と国際社会でのコミュニケーション能力を発揮できる。

⑤科学の方法を理解し、応用能力を身に付け、絶えず向上心を持ち続ける。

この教育改革は、平成21年度から検討が始まり、平成24年度までの4年間を掛けて完成したものです。平成25年度は教育改革の初年度として、意義ある年となります。本学におけるご子弟の今後の成長を見守っていただきたいと思います。

鹿児島大学ホームページは常時更新しております。広報誌「鹿大ジャーナル」もH P内で閲覧できます。

鹿児島大学広報誌「鹿大ジャーナル」

鹿児島大学のホームページ http://www.kagoshima-u.ac.jp



「地域防災力の向上を考える」

10月6日、地域防災教育研究センターは設立から1年を機にシンポジウムを開催。聴や学生など約180名が参加しました。基調講演を行った下川悦郎理事は、県内における火山災害、風水害、地震津波災害などが今後予想されることを説明し、防災・減災対策として、住民による立時の備えや情報伝達手段の確保などが重要と述べました。

●平成25年度学長と学部学生との懇談会

農学部附属農場入来牧場で飼育した黒毛和牛を使ったスタミナカレー入来スベシヤル1500杯、380円と肉つどん入来スベシヤル50食2800円の販売を中央食堂で行いました。このフェアは農学部の学生が中心となって企画したものです。牛肉はカレーやうどんに多く目に盛られており、数量限定ということもあって事前から列ができるなど大盛況となりました。

●学内合同企業セミナーに企業82社学生約750名参加

就職支援センターは12月9日、全学部の3年生および大学院1年生を対象とした「学内合同企業セミナー」を開催し、約750名の学生が参加しました。ブース形式のセミナーには、県内外の幅広い業種の企業82社が参加、学生は企業

担当から直接説明を受け、熱心に耳を傾けていました。

●窃盗犯逮捕に貢献した学生に鹿児島中央警察署から感謝状

鹿児島県大田原市に、部室の鍵を触っている不審者を逮捕したとして、谷口裕次さん(教育学部4年)、田中啓貴さん(工学部4年)、野妻美さん(教育学部4年)の3名が鹿児島県中央警察署から感謝状を贈られました。迅速な対応で窃盗犯逮捕に貢献したことが評価されました。

●出雲市でマイク口水力発電による点灯式を開催

出雲市とボンペメーカーのテラル株式会社、本学人文社会科学部研究科地域経営研究センターで進めている「マイク口水力発電」による街灯イルミネーションの点灯式が12月25日、出雲市のため池公園で行われました。この水力発電は落差4mの水路の水で水車を回してモーターで発電。出力は200Wと少ないながら、環境に負荷をかけずに365日24時間発電できるのが特徴です。

●文部科学省「情報ひろば」で宇宙関連の企画展示を実施

旧文部省庁舎3階にある「情報ひろば」で、大田原市にある研究施設を展示する企画を文部科学省と本学の共同で平成25年3月3月の期間で実施しました。テーマは「地域とともに宇宙」を軸に、鹿児島大学の宇宙研究と県内企業との取組です。本学の宇宙に関する2つの講座を中心に、アナタや宇宙船母を使った焼酎などを展示しました。

●平成25年度就職支援プログラム(予定)

◎1～2年生対象

4月～7月 ● 教養科目前期「キャリアデザイン」

9月中旬 ● 教養科目「実践キャリアデザイン」(前期集中授業)

10月～翌年2月 ● 教養科目後期「キャリアデザイン」

1月 ● 2年生対象進路ガイダンス「社会に出る前に今すべきこと」

◎3年生(修士1年生)対象

5月～翌年4月 ● 公務員・教員採用試験対策講座開設

6月上旬 ● 学生向け就職小冊子「就職支援ガイドブック」発行

7月3日 ● 第1回就職ガイダンス「就活スタート準備」

7月17日 ● 就職支援講座Ⅰ「就活マナー実践」

9月下旬 ● 就業研究講座(金融・食品・IT・製薬)

10月2日 ● 第2回就職ガイダンス「業界(企業)研究・自己分析」

10月16日 ● 第3回就職ガイダンス「人事担当者による理工系対象のパネルディスカッション」

11月6日 ● 第4回就職ガイダンス「公務員希望者向けガイダンス」

11月20日 ● 第5回就職ガイダンス「鹿児島県内企業人事担当者によるパネルディスカッション」

12月4日 ● 第6回就職ガイダンス「エントリーシート対策」

12月上旬 ● 学内合同企業セミナー(ブース形式)

12月 ● 鹿児島発キャリアデザインセミナー

12月 ● 福岡開催の合同企業セミナー参加バスツアー

1月中旬 ● 第7回就職ガイダンス「面接対策&就活ストレス対処法」

1月下旬 ● 第8回就職ガイダンス「グループディスカッション対策」

2月上旬 ● 企業向け小冊子「求人のための大学紹介」発行

2月中旬 ● 学内個別企業セミナーフェアー(講義形式)

2月中旬 ● 就職支援講座Ⅱ「模擬面接&グループディスカッション実践」

◎4年生(修士2年生)対象

4月～翌年3月 ● 学内個別企業説明会(随時)

4月17日 ● 公務員採用試験説明会(国・鹿児島県・鹿児島市等)

5月中旬 ● 県外公立学校教員採用試験説明会

5月22日 ● 就活応援講座Ⅰ「就活見直し講座」

5月下旬 ● 鹿児島県公立学校教員採用試験説明会

6月下旬 ● 就活応援講座Ⅱ「公務員・教員受験者向け集団討議対策」

8月上旬 ● 学内合同企業説明会(ブース形式)

2月中旬 ● 個別進路相談会

◎学年不問

9月～3月 ● 卒業生による就職支援セミナー(不定期・回数不定)

表彰者		表彰理由
折橋 広樹(理工学研究科博士前期課程2年)	第15回(2011年)応用物理学九州支部学術講演会発表 奨励賞(平成23年11月27日)	
久徳 寛大(理工学研究科博士前期課程2年)	平成23年度土木学会西部支部研究発表会 優秀講演賞(平成24年3月3日)	
山下 啓(理工学研究科博士後期課程2年)	平成23年度土木学会西部支部研究発表会 優秀講演賞(平成24年3月3日)	
江口 康平(理工学研究科博士後期課程2年)	2011年度日本コンクリート学会 九州支部長賞(平成24年3月23日)	
チーム名 鹿児島大学K-MEN 江藤 剛太郎、小出 風人、前田 祥良、前田 真徳(理工学部物理科学科2年)	第8回種子島ロケットコンテストペイロード部門(Can Sat)ラース・優勝・日本エアリアルード賞(企業賞)(平成24年3月10日)	
井戸川 祐樹(理工学研究科博士前期課程2年)	International Workshop on Highly Efficient Accelerators and Reconfigurable Technologies FPGA design contest 2012 -Connect 6 Revenge- Finalist Awards [FPGAデザインコンテスト入賞](平成24年5月30日～6月1日)	
沖田 裕介(理工学研究科博士前期課程2年)	IASS Annual Symposium IASS-APCS 2012 10th IASS Hangai Prize (若手研究者論文賞)(平成24年5月24日)	
増田 雄太(工学部機械工学科4年)	ISAEM-2012andAMD1-3 Best poster award(平成24年11月7日)	
井ノ上 橋子、坂元 里菜(工学部情報システム工学科4年)	HCGシンポジウム2012 学生優秀インタラクティブ発表賞(平成24年12月12日)	
島田 晃一(人文社会科学部研究科博士後期課程3年)	土砂災害への警戒の呼びかけに関する検討会(国土交通省) 委員委嘱(平成24年7月4日)	
	第10回法政大学「地域政策研究賞」 奨励賞(平成24年11月30日)	
正入 未来(理工学研究科博士前期課程1年)	第49回化学関連支部合同九州大会ポスターセッション 優秀ポスター賞(平成24年12月7日)	
荒毛 知幸(理工学研究科博士前期課程1年)	日本化学会低次元系光機能材料研究会兼西日本ナノナノ研究会 優秀ポスター賞(平成24年7月8日)	
今古川 博恵、上杉 加奈子、大木 信志(理工学研究科博士前期課程2年)	第23回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会 優秀ポスター賞(平成24年7月21日)	
柳原 正宗(理工学研究科博士前期課程1年)	化学工学会第44回秋季大会 優秀ポスター賞(平成24年9月20日)	
上戸 龍(理工学研究科博士前期課程2年)	日本エネルギー学会第49回石炭科学会議 優秀賞(平成24年10月24日)	
松村 彰洋(理工学研究科博士前期課程2年)	化学工学会九州支部学生賞 学生賞(平成24年11月15日)	
沖田 裕介(理工学研究科博士前期課程2年)	日本建築学会構造形態の解析と創生2012 優秀講演(平成24年11月3日)	
永田 遼大、佐々木 真史、沖田 裕介、土持 幸(理工学研究科博士前期課程2年)	日本建築学会構造形態の解析と創生2012 形態創生コンテスト2012 入選作品(平成24年10月25日)	
野村 晋太郎(理工学研究科博士前期課程2年)	Kyoto International Symposium on Biodegradable and Biobased Polymers ポスター賞(平成24年12月9日～10日)	
川畑 大樹(理工学研究科博士前期課程2年)	日本ペパード学会 第49回ペパード討論会 ポスター賞(平成24年11月8日)	
ジャニスボリスラボール(理工学研究科博士後期課程3年)	第72回分析化学討論会学生セッション 最優秀賞(若手ポスター賞) [平成24年5月19日]	
谷口 裕次、野妻 美(教育学部生涯教育総合課程健康教育コース4年)	理外活動利用施設での窃盗犯逮捕に貢献 事件日 / 平成24年11月15日	
田中 啓貴(工学部環境化学プロセス工学科4年)	警察電感賞 / 平成24年12月18日	
大島 仁(工学部情報システム工学科3年)	2012年度JIT-Ultraアスロンエイワ別ランキン 男子24歳以下第1位	
福元 和真(工学部情報システム工学科4年)	第11回ITSシンポジウム2012 優秀論文賞(平成24年12月13日)	
藤鎌 寛崇(理工学研究科博士前期課程1年)	電気関係学会九州支部連合大会 電気学会優秀論文発表賞(平成25年2月1日)	
小池 賢太郎(理工学研究科博士前期課程2年)	土木学会平成24年度全国大会第67回年次学術講演会 優秀講演賞(平成24年11月10日)	
春森 浩平(理工学研究科博士前期課程1年)	第4回半導体・材料デバイスフォーラム ポスター発表優秀賞(平成24年11月23日)	
富永 晃好(医学部医科学研究科博士後期課程3年)	第3回(平成24年度)日本学術振興会 研究賞(決定日 / 平成25年1月11日・授賞式 / 平成25年3月4日)	
上原 沢子(医学部総合研究科博士課程4年)	第71回日本矯正歯科学会大会 学術大会優秀発表賞(平成24年9月28日)	
古川 直樹(理工学研究科博士前期課程2年)	第5回口腔先端科学教育研究センター歯系大学院生研究発表会 最優秀賞(平成24年12月15日)	
瀬上 貴央(医学部総合研究科博士課程1年)	第50回日本小児歯科学会大会 優秀発表賞(平成24年5月13日)	
	The 14th International Symposium on Eco-materials Processing and Design (ISEPD2013) Best poster award(平成25年1月16日)	
	第57回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会 優秀口演発表賞(平成24年10月21日)	

●鹿児島大学稲盛賞 (本学を卒業された京セラ株式会社名誉会長 稲盛和夫氏のご寄附による学生表彰制度で、①学業に専念し成績優秀で品行方正な最終年度の学生、②社会の期待にこたえようとする業績を挙げた学生、③その他同等以上の表彰に値する行為等があったと認められる学部学生及び大学院学生を表彰するものです。)

・法文学部 / 出原 由紀恵、大里 千里、・教育学部 / 木下 健一、理学部 / 下園 智弘、石貫 泰三、・医学部 / 飯嶋 真秀、本村 礼那、・歯学部 / 池本 智美、工学部 / 柏地 宏典、田畑 亮、農学部 / 本田 康人、西村 康伸、水産学部 / 田原 美咲、佐田 剛、・教育学研究科 / 山下 洋平

●鹿児島大学工業倶楽部賞 (社団法人鹿児島県工業倶楽部との包括連携協力協定の目的に基づき設けられた学生表彰制度で、鹿児島県地域産業の発展に貢献する優秀な研究業績を挙げた大学院研究科に在学する最終年度の学生を表彰するものです。)

・理工学研究科博士前期課程 / 折橋 広樹、・農学研究科(修士課程) / 徳永 悠

●進取の精神学生表彰 (平成23年度から、学生意欲の醸成に即し、困難な課題に果敢に挑戦する「進取の精神」を実践し、優れた活動実績や業績等を収めた学生及び学生団体を表彰します。)

・優秀賞 / Sustainable Campus Project (SCP) (生ごみの循環システムの構築活動)、農トレ(合鴨農法による圃田の保全活動)

